



福岡県立 育徳館高等学校

所在地 京都郡みやこ町豊津973番地
〒824-0121

電話番号 0930-33-2003

FAX番号 0930-33-5037

ホームページ <http://ikutoku-h.fku.ed.jp/>

交通機関

太陽交通バス

(行橋駅前発、築城駅前発、新豊津駅前発)

「みやこ町役場豊津支所前」下車 [徒歩1分]

JR日豊本線「新田原駅」下車 [自転車18分]

「南行橋駅」下車 [自転車20分]

1 在籍者数 (令和6年4月1日現在)

課程	学科・コース	1年生		2年生		3年生		合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女
全日制	普通科	72	79	74	84	64	87	210	250

2 学校概要

本校は、小笠原藩の藩校として創立されて266年、県下の伝統を誇る高校で、NECの創設者岩垂邦彦氏をはじめ各界で活躍する卒業生を多く輩出しています。校内には藩校時代の校門である「黒門」や講堂「思永館」（県指定文化財）が今も残っています。

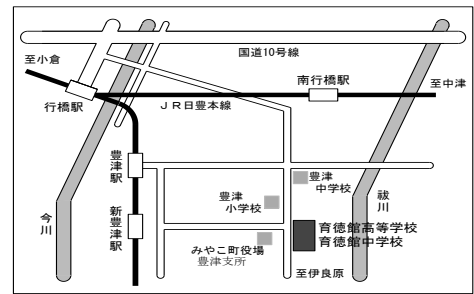
平成19年に「豊津高等学校」から「育徳館高等学校」に校名を改めた本校は、「福岡県立育徳館中学校」を併設する併設型の中高一貫教育校でもあります。併設中学校からだけでなく、第一学区内の中学校からも入学生を募集しています。入学後、全生徒がともに学び、切磋琢磨し合うことで、一人ひとりが個性を伸ばし、確かな学力と豊かな人間性を身に付けています。

本校は、「文武両道・質実剛健」の校風を持ち、校訓「育徳」のもと、国際社会の中で、新しい価値を創造し、地域及び世界の発展に貢献する人材『次世代のリーダー』の育成を教育目標としています。卒業生の多くは大学進学を目指し、校名変更後も、東京大学、京都大学、名古屋大学、九州大学などの国立大学をはじめ、九州工業大学や北九州市立大学、福岡県立大学などの地元国公立大学にも現役で合格しています。関東・関西の難関私立大学への進学を果たした人もいます。近年では国立大学医学部医学科や京都大学、大阪大学、東北大学、東京外国語大学にも現役合格者が出ています。

3 教育課程

1年次は共通課程で、必修科目を中心に履修します。2年次からは文系と理系のクラスに分かれ、それぞれの進路希望に応じた科目を履修します。習熟度別授業や類型別のクラス編制を行うことで、きめ細やかな指導を行います。

総合的な探究の時間は、自らの進路に関連した課題探究型の学習を通して、思考力・判断力・表現力を育成します。



4 学校行事・部活動

《学校行事》

様々な学校行事が行われていますが、6月の「体育大会」や9月の「文化祭」は、生徒会が中心となって、企画・運営を行っています。

《部活動》

体育系は野球、剣道、柔道、バドミントン、弓道、サッカー、バスケットボール、女子バレーボール、陸上競技、応援団があります。多くの部活動が、県大会、全国大会への出場を目指して活躍しています。また、文化系は管弦楽、華道、茶道、科学、文芸、美術、調理、囲碁・将棋があります。管弦楽部は、県下の高校では珍しいオーケストラ編成で、各方面から注目を集め、全国総文祭への出場を果たしています。



5 進路情報

生徒の多くは大学進学を目指し、日々勉強に励んでいます。近年、地元の大学だけでなく、関東・関西の大学への進学者も増えています。

＜進路概況＞過去3年間の大学合格者数（卒業生含む）

京都大学(1)、大阪大学(2)、東北大学(1)、東京外国語大学(1)、九州大学(5)、広島大学(1)、山口大学(11)、佐賀大学(5)、福岡教育大学(8)、九州工業大学(12)、長崎大学(7)、熊本大学(3)、大分大学(6)、鹿児島大学(3)、北九州市立大学(28)、福岡県立大学(8)、青山学院大学(3)、同志社大学(8)、立命館大学(3)、関西学院大学(1)、西南学院大学(16)、福岡大学(55)など

6 学校からのメッセージ

本校ではグローバル人材の育成を目指し、英語検定の全員受検を実施するなど、英語の4技能の育成にも力を入れています。進展するグローバル社会を実体験するため、R6年度はコロナで中断していたシンガポールへの海外修学旅行を再開します。

